

食と命を支える力を育てる場所。

さが農大で
学ぼう、
笑おう。😊

土にふれて、仲間と育つ。
ここでの経験が、
自分らしい未来を創っていく。

SAGA
NODAI

 佐賀県農業大学校

〒840-2205 佐賀県佐賀市川副町南里 1088
TEL. 0952-45-2144 FAX. 0952-34-7004

さがのうだい 検索



募集要項や入試情報
など詳細はこちら

令和9年度
学生募集

佐賀県農業大学校では 令和9年度入学生を募集します

学生募集の概要

募集課程及び募集定員	課程	専攻	募集定員	募集人数	摘要
	本科	施設野菜	50名	【推薦入試】 募集定員の概ね7割 【一般入試】 募集定員の概ね3割	修学期間2年 (全寮制)
		露地野菜・農産			
		果樹			
		花き			
	専科	畜産課程	若干名	【一般入試】 若干名(推薦入試なし)	修学期間1年 (全寮制)
		本科と同じ			

※露地野菜・農産コースは、「露地野菜主」と「農産主」に分かれます。

選抜試験及び日程

入試区分	願書受付期間	試験日	合格発表日
推薦入試	令和8年8月26日(水)～9月10日(木)	令和8年10月2日(金)	令和8年10月26日(月)
一般入試	一次募集 令和8年10月26日(月)～11月12日(木)	令和8年11月27日(金)	令和8年12月25日(金)
	二次募集 令和9年1月8日(金)～1月29日(金)	令和9年2月12日(金)	令和9年3月1日(月)

※一般入試の二次募集は、一次募集までの合格者が募集定員に満たない場合に実施します。

Check! 今こそ農業を学び直すという選択を。
社会人・就農予定者に広がる、1年で学ぶ農業。

より専門的な知識と実践力を身につけたい方のために、1年間の専科課程を併設しています。少人数制のきめ細やかな指導のもと、現場で即戦力となる技術と知識を集中的に学べます。

専攻
施設野菜・露地野菜・農産/果樹/花き/畜産



1年間で実践的に学べる環境

実家の農業に関わるため、卒業後の就農を目標に専科へ進みました。専科は1年間ですが、実習の時間が多く、機械操作や苗の管理、作物の育て方を実践的に学べます。社会人経験を経て入学しても、同世代の仲間や先生方に支えられながら、安心して農業を学べる環境です。

岸川さん
露地野菜・農産コース専科



各種 SNS でもさが農大の
日々をお伝えしています



英語 Instagram 担当
森校長先生

 佐賀県農業大学校

〒840-2205 佐賀県佐賀市川副町南里 1088
TEL. 0952-45-2144 FAX. 0952-34-7004

さがのうだい 検索

バス案内(佐賀市営バス) 犬井道、大庭間線(路線23) 農業大学校前 【所要時間】バスセンターから約20分





資格・免許取得

大型特殊自動車及びけん引免許
危険物取扱者・家畜人工授精師
フォークリフト技能講習

最先端の農業学習

スマート農業や
ドローンなどを取り入れた
実践的な学び

農でひらく未来

就農だけでなく4年制大学の3年次編入
農業法人・企業・県庁職員
などの就職先

圧倒的コスト

授業料は月額9,900円
奨学金制度・就農準備資金の
活用も可能

Check!

さが農大が育てる人

自律・協調・実践を大切に、農業の未来を支える力を育てます。

さが農大では、講義・実習・プロジェクト学習・研修・寮生活を通して、
技術力だけでなく、考える力、協力する力、社会で活きる力を育てます。

入学を考える方へ

Point!

学びのポイント



実践を通して学ぶ

講義と実習を通して、
現場で活きる知識と
技術を身につけます。



自分で考える

課題を見つけ、調べ、
工夫しながら
解決する力を育てます。



仲間と成長する

実習や寮生活を通して、
協力する力や人間力を育みます。

こんな人を待っています



自分で考えて
行動したい人



実習や研修に
前向きに取り組みたい人



農業や食、自然に
興味がある人

仲間と協力して
学びたい人

地域や農業、
食の未来に
関わりたい人

ANNUAL COST

授業料・入学金

あなたの選んでいる
進学先と比較してみよう

項目	さが農大	参考 国立大学
授業料 (年間)	約12万円	約54万円
入学金	約0円	約28万円

詳細は入試要項をご覧ください

さが農大授業料・入学金以外の諸費用 (年間)

POINT 01

学生経費・国内研修

約32万円

POINT 02

食費・寮費

約37万円

POINT 03

その他経費

約10万円

POINT 01

授業料
月額9,900円

POINT 02

学生経費は教材費
主な資格習得費用を含む

POINT 03

朝昼夕3食提供
寮エアコン・
Wi-fi 完備

POINT 04

就農準備資金
奨学金制度活用可

佐賀県農業大学校 Campus Map

さが農大でのキャンパスライフを
先輩たちの声と一緒にのぞいてみよう！



牛の世話や健康管理を通して、
飼育の奥深さを学びます。
命を預かる責任を毎日感じています。

農大で育てた野菜や果物を使って、
お菓子やジャムをつくります！
商品になる喜びを実感できます。



仲間と過ごす時間が、一生の財産に。
すぐに友達ができて、支え合える環境です。



季節ごとの作業を通して、
果樹が育つ流れや管理の
大切さを感じられます。

果樹園

花きハウス



季節の花を育てながら、
管理の仕方や出荷までの
流れを学べます。



ハウスの中で作物を育てながら、
温度管理や水やり、
収穫までを実践的に学びます。



施設野菜ハウス

露地野菜農場



農産農場



グラウンド

トラクターコース

研修棟

広いコースで運転しながら、
基本操作や安全確認を学べます。



少人数での授業だから、質問もしやすい！
先生との距離が近くて、安心して学べます。

栄養バランスのとれた美味しいご飯
農大で育てた農産物もいただけます！
まさに「自産自消」!!



voice 学生の声



農業をもっと深く学び、
将来は伝える立場へ

祖父のカンキツ収穫を手伝ったことが
きっかけで農業に興味を持ちました。
佐賀農大ではドウ栽培を中心に、
剪定から収穫まで実践的に学んでいます。
将来は農業の魅力を伝え、発展に
関わる仕事がしたいです。

石井さん
果樹コース1年



不安だった寮生活も、
仲間と過ごす大切な時間に

入学前は全寮制の生活や人間関係に
不安もありましたが、一緒に過ごす時
間が長い分、自然と距離が縮まり、今
では安心して学校生活を送れています。
農大では花の栽培や直売を学び、
将来は花の魅力伝えていきたいです。

永瀬さん
花きコース1年



食に支えられた経験を、
農業で返したい

高校時代の怪けをきっかけに、リハビ
リ生活で食事に支えられる大切さを
実感しました。農大ではトマト栽培や直
売を学び、将来は地元・唐津で就農
し、食を通して人を支えられる農業を
目指しています。

山田さん
施設野菜コース1年



農家出身じゃなくても
安心して学べます

私は農家出身ではありませんが、高校
で農業を学んだことをきっかけに進学
しました。実践的な実習や先生方の手
厚いサポートのおかげで、日々成長を
実感しています。将来は安心・安全な
農産物づくりに携わりたいです。

小谷さん
露地野菜・農産コース1年

行事・イベント



スポーツ大会

仲間と力を合わせて楽しむ。
毎年恒例の交流イベント。
学科や学年を超えて絆が深まります。



収穫祭

学びの成果を披露する人気イベント。
育てた農産物や加工品を通して、
地域とのつながりも広がります。



研修

現場にふれて視野を広げる研修。
先進的な農業や地域の取り組みを学び、
実践力を高めます。

Course Overview 課程・コース紹介

5つの専門コースで、実践的に学び、未来の農業を担う力を身につけます。

園芸農産課程

施設野菜コース



イチゴ高設栽培やキュウリ、トマト及びナスの施設栽培など施設野菜に関する幅広い専門知識と生産技術、販売及び経営について学びます。

- 施設野菜の栽培・管理
- 統合環境制御や省力化の技術
- 流通・販売・経営

果樹コース



カンキツ、ナシ、ブドウなどの栽培技術や経営管理を体系的に学びながら、草刈りロボットや自動かん水システム、ハウス制御システムなどの先進技術にもふれ、安定生産を目指します。

- 果樹の栽培・管理
- 先進技術やJGAP認証
- 果樹試験場と連携したより専門的な知見や技術

畜産課程



肉用牛の飼養管理や流通・販売、飼料生産、堆肥化など、畜産経営に必要な技術を総合的に学びます。ICT機器を活用したスマート畜産にも取り組み、実習で育てた肥育牛は、基準を満たせば本県ブランド牛「佐賀牛」として出荷できます。

- 飼料作物の生産・調整、堆肥化および各種機械の操作
- 肉用牛の繁殖・肥育一貫経営
- 畜産試験場と連携したより専門的な知見や技術

露地野菜・農産コース



水稻・麦類・大豆などの主要作物やタマネギなど露地野菜の栽培技術を中心に、ドローンやGPS対応トラクタなどのスマート農業も取り入れながら、生産管理を実践的に学びます。

- スマート農機での栽培・管理
- 大型農機の操作技術
- JGAP認証や流通・販売

花きコース



切り花や鉢物などの花き栽培を中心に、品質管理や流通・販売、アレンジメントまで幅広く学びます。希望に応じて、将来栽培したい品目にも挑戦できる実践的なコースです。

- 切り花・鉢物の栽培技術
- 品質管理や流通・販売
- フラワーアレンジメント

Voice 卒業生の声

農業の世界で輝いている、先輩たちからのメッセージ



自営就農 非農家から、自営就農を目指す道へ

地元の自然や農地を守りたいという思いから、農業を志しました。農大では露地野菜の栽培を基礎から学び、現在は自営就農に向けて多品目栽培に挑戦しています。思い通りの野菜が収穫できたときの喜びは格別です。

貞方 実咲樹さん
(2025年度卒業 露地野菜・農産コース)



就農(山口柑橘園) 佐賀の農業を、一緒に盛り上げよう

家業のカンキツとブドウ農家で働く今、農大で学んだ知識や現場経験が役立っています。果樹専攻では、ミカンやブドウの栽培を先方から一から学びました。農業に興味がある方、佐賀の農業を盛り上げたい方に、ぜひ農大で学んでほしいです。

山口 雅貴さん
(2025年度卒業 果樹コース)



雇用就農(有限会社 七島農産) 一生モノの武器を、さが農大で

農大では水稻・麦の栽培管理や、播種から収穫までの流れを実習で学びました。ドローンやフォークリフトなどの資格取得、JGAP認証への挑戦も、今の仕事に活かしています。農業に興味がある皆さんも、農大で自分だけの武器を見つけてください。

江口 晴希さん
(2025年度卒業 露地野菜・農産コース)



就職(佐賀県庁) 農業を支える仕事へつながった学び

将来、農業を支える仕事に就きたいと思い、農大に進学しました。畜産課程では実習を中心に、現場に必要な知識や技術を学ぶことができました。実践的なカリキュラムで学んだ経験は、県庁で働く今の仕事にもつながっています。

上野 麻暉さん
(2025年度卒業 畜産課程)



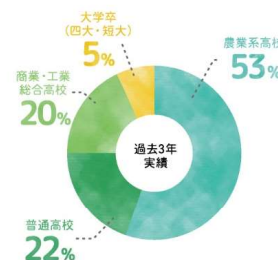
就職(佐賀県農業協同組合) 農大での学びを、JAの仕事に活かして

農大では花きの栽培技術や流通販売を学び、実習を通して農業の重要性を実感しました。現在はJA職員として、営農指導や組合員対応などに携わっています。現場の課題を聞き取り、解決方法を考える仕事にやりがいを感じています。

副島 康彦さん
(2025年度卒業 花きコース)

データで見るさが農大

出身校割合



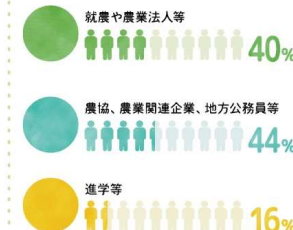
農業系高校以外からの入学者も多く、多様な進路から農業を学んでいます。

実習・講義の割合



実際に手を動かしながら技術を深められる実践型カリキュラム。

進路先



就農や農業法人への就職が多数。幅広い進路で活躍しています。

※2025年度卒業生実績